

小学校での活用事例 その2

就学時健康診断の機会を活用(八千浦小学校) (内科検診に保護者が付き添わないタイプ)

保護者全員が揃っている60分間を使って実施

平成25年 11月18日(月)

会場: 視聴覚室

対象者: 32人

14:30~15:30 「家庭教育講座」

14:30~ ●クイズ「あてはまるのは？」

・子どもについていくつか質問をして、当てはまるものに挙手してもらう

14:40~ ●ワーク1「心配なことなあに？」

・入学に向けて悩みや不安なことを付せんに書き込み同じグループで1枚(B4)の紙に貼りながら情報交換

●資料を使って話を聞くことの大切さを伝える

15:00~ ●ワーク2「ほめる言葉」

・ほめる言葉をできるだけ多く書き出し、グループで共有する

15:10~ ●資料を使って子育ての大事なポイントを説明



かなり緊張した雰囲気でしたが…



グループになっての話し合いが始まると、だんだん盛り上がってきます。



ほめる言葉「すごいね!」「できたね!」「やったね!」「いいね!」…他には?



保護者の方が、どのような事を不安に思っているのか傾向が一目で分かります。

2つのワークで飽きずに参加でき、距離も近くなります

八千浦小学校では、60分間のまとまった時間を確保していただいたので、2つのグループワークを取り入れました。「入学にあたって不安なこと」と「ほめる言葉」です。

ほめる言葉をできるだけたくさん書き出してもらいました。中には15個以上書いた人も。書いた言葉をグループで見せ合うことで、たくさんの褒め言葉をもち帰っていただき、家庭で使ってもらうのがねらいです。

時間的に余裕があるため、話し合いの時間も十分とることができました。

使った資料はこれ!

「子どものやる気をサポート」

「ほめることの効果」

「話の聞き方で心をつなぐ」

「子育てで大事なことは、さじ加減」

資料を拡大して、黒板に貼るという使い方もできます。

講座までの流れ

学校と講師の日程調整

- 打合せの日程確認
- 当日の日程確認(場所や人数等)

学校との打合せ

- 学校の様子や保護者の傾向
- 学校が保護者に伝えて欲しい内容
- 会場の準備等

講師から 学校への連絡

- 学習プログラム の送付
- 資料の送付
- 準備物の確認等

講座の実施

詳しくは上記参照

講座についての反省・協議

- 保護者の様子や反応について
- 資料や講座の進行について
- 学校からの感想や意見、課題